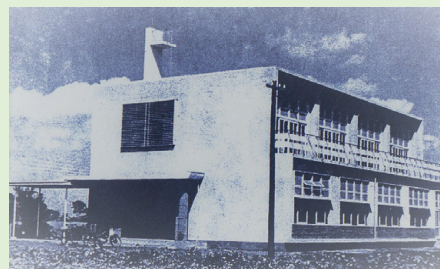


# 議会だより しらおか Shiraoka

昭和29年9月1日 3村合併で白岡町誕生

人口 15,679人



昭和31年9月29日に落成した  
白岡町役場庁舎



合併祝賀会で祝辞を述べる町長職務執行者

P 2 令和3年度 一般会計予算・補正予算

P 4 令和3年度 特別会計・企業会計予算

P 6 条例・令和2年度 補正予算

P 8 審議結果

P 9 一般質問

P 17 令和3年度 組合予算

白岡駅を中心として町の発展を！  
との思いから白岡町とした。

※表紙のテーマは「しらおかの歴史」です。

## No.211

2021. 5. 1

白岡市のホームページでも議会の情報が見られます。<http://www.city.shiraoka.lg.jp/gikai/>  
誌面に掲載しきれなかった記事をホームページで公開しています。



白岡市議会 ホームページ  
白岡市議会 ホームページ  
白岡市議会 ホームページ  
白岡市議会 ホームページ

## 《3月定例会》

2月18日から3月16日までの27日間にわたり定例議会が開かれ諮問1件、市長提出議案29件を審議し原案のとおり可決・承認・同意等しました。

令和3年度  
一般会計予算

# 新型コロナウイルス感染症による 予算総額の減少をふまえた予算編成



一般会計当初予算…145億3000万円

補正予算……………2億3033万7千円 **総額**

…147億6033万7千円

(第3次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等)

### 当初予算のポイント

- ① 活力のあるまちを支える都市基盤の充実
- ② 健やかで安心して子育てができるまちを目指し子育て支援を強化
- ③ 防災・減災対策の充実、防犯・交通安全対策の強化
- ④ 小中学校の教育環境の整備推進

### 補正予算のポイント

- ① 地域経済支援・生活支援
- ② 感染拡大防止策
- ③ デジタル化・キャッシュレス化
- ④ ワクチン接種の体制確保

### 各常任委員会での質疑（抜粋）

#### 商工観光課（歳出）

**問** 白岡市観光協会運営費補助事業については昨年と同額となっているが、主なものは人件費なのか、何をもって妥当と判断しているのか。（予算：1234万円）

**答** 人件費が主なものとなっている。補助金1234万円の内、職員3名の給与、社会保険等の福利厚生費として、1138万3767円、事業費として95万6233円が主なものとなっている。

#### 新土地利用推進課（歳出）

**問** 白岡中学校周辺の県道春日部菖蒲線北側区域は、新たな土地利用等を検討する区域から除外しないということでしょうか。（予算：358万4千円）

**答** 県道春日部菖蒲線北側を新たな土地利用の検討を行う区域から除外することはない。



#### 財政課（歳出）

**問** 財産管理費「保健センター分館維持管理事業」について、ここで計上されているのは、すべて本建物を管理するための費用であり、この建物を使用している観光協会などの費用も含まれているのか。シルバー人材センターや商工会などの類似団体がある中、観光協会からはなぜ使用貸借契約により家賃相当額を徴収していないのか。（予算：318万円）

**答** ここで計上している費用は、すべて保健センター分館の管理費用であり、観光協会の電気料なども含まれている。

観光協会は、市の建物を使用するに当たり、市と使用貸借契約を結んでおり、光熱費や家賃等の支払いはしていない状況である。市の土地等を使用している他の団体（シルバー人材センターや商工会など）では、家賃相当額を貸付料（財産貸付収入）として徴収しているが、使用貸借契約を結んでいる観光協会の賃料は発生していない。今後は、管理規定などを確認し、適正な管理に務めていく。

#### 保険年金課（歳出）

**問** 後期高齢者総合健診の申請件数の見込みは2年度予算と同様に214件とのことだが、被保険者数は増加しているのでは。（予算：2268万4千円）

**答** 被保険者数は増加しているが、2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により申請件数が当初予算計上件数より少なくなっている。3年度も影響が考えられるため、申請件数を2年度予算と同様とした。

#### 教育総務課（歳出）

**問** 入学準備金貸付事業について、具体的に。（予算：80万9千円）

**答** 高校入学時30万円、大学入学時50万円を限度として貸し付けを行う。3年度は各1名ずつ予算に計上している。元年度は応募人数が多かったため按分で貸し付けた。

#### 総括質疑

**問** 市長はこれまでの市政からの「変革」を胸に市政運営に当たるとしている。また自身の公約として「停滞する市政を動かすための4つの方針」を掲げている。これまでの市政を変革しようとするならば、これまでとは違う取組が必要だ。しかし変革と呼べるほどのポイントが予算から見えてこないのではないかと。市長は予算の編成方針として「選択と集中」を行ったとしているが、何を選択して何に集中したのか、その集中投資先も不透明である。若干増額したものは総務費と衛生費だが、商工費や土木費は大きく減額されている。

市長が公約に掲げている白岡駅西口線の整備にも十分な予算は確保されているのか。市長が掲げる「変革」のポイントは、3年度予算にどのように表れているか。そして市長の公約はどのように予算に反映されているのか。

**答** 「財政基盤の確立を目指す」においては、都市計画道路白岡駅西口線、白岡宮代線などの予算を計上したほか、事業の選択と集中による歳出の削減や国庫補助金及び地方債を積極的に活用し歳入の確保を図った。「誰もが安心して住める白岡を創る」については、災害に強いまちづくりを促進するため、水害リスク情報等を反映した最新ハザードマップを作製する予算を計上したほか、学童保育所を新設するための予算を計上した。環境分野については、各種事業を推進するとともに、創エネ・省エネ促進事業において内容の見直しを行うなど、より効果的な事業となるよう予算を計上した。「元気の出る商工業の白岡を創る」については、商店街の空き店舗等の有効活用につながる調査研究を進める。

#### 反対討論

3年度予算は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、市税の減収などがありましたが、地方交付税は増額となりました。歳出では、市民生活を守る諸政策が展開されています。しかし、エネルギー問題などで計画的で積極的な施策の展開が必要と考えます。

#### 賛成討論

コロナ禍にあって、厳しい財政状況を鑑みた堅実な予算です。そのなかで、子育て支援・防災対策・都市基盤整備など、市民の生活や市の発展のための事業を確保されています。よって、評価し賛成します。

令和  
3年度

# 特別会計予算

議案  
第20号

可決

## 国民健康保険

**問** 傷病手当金の支給対象は「新型コロナウイルス感染症の感染等を原因として、労務に服することができない者」となっているが、感染以外にはどのようなケースがあるのか。

**答** 感染が疑われたが結果的に感染していなかった者も含まれる。

**問** 傷病手当金の支給対象は、会社等に勤務する被用者であり、そういった方は、通常、社会保険に加入していると思われるが、国民健康保険の加入者はどのくらいいるのか。

**答** 人数の把握はできていない。

議案  
第21号

可決

## 後期高齢者医療

### 反対討論

後期高齢者の保険料は年々引上げられ、高齢者が安心して医療を受けられる生活を脅かしています。さらに、開会中の国会で政府与党は75歳以上の医療費窓口負担を2割に引き上げようとしています。この制度改悪は利用者の生活を直撃するものであり反対です。

### 賛成討論

団塊世代が後期高齢者医療に移行するため、医療費の増加と現役世代の負担の上昇が懸念されています。本予算では、歳出歳入については適正に計上されているので、本案に賛成します。

議案  
第22号

可決

## 介護保険

**問** 配食事業は、2年度にコロナ禍の中、実施できたのか。また、3年度の見通しは。

**答** コロナ禍でも、委託事業者が配食を行った。3年度も同様に実施する。

### 反対討論

介護保険制度は、介護を家庭から社会で支える制度として実施されてきましたが、高い保険料と利用料を負担しきれず、制度を利用できない人々が少なくありません。特別養護老人ホームに入所できない方が多数出ていることは問題です。

### 賛成討論

介護保険誕生から20年経ち定着しています。高齢者の増加に伴い利用者は増えていきます。また少子化の影響で家庭での介護は困難になっており、本制度の重要度は増えています。施設や介護士不足等の問題はありますが、適切な予算配分となっていると考えられます。

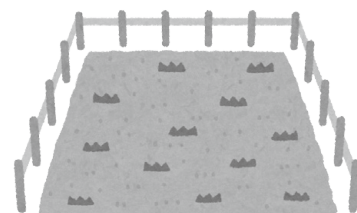
議案  
第23号

可決

## 白岡駅東部中央土地区画整理

**問** 4つの公園用地のうち3つは未整備であるが、残り7年でどのように整備するのか。

**答** ①現在地権者との交渉中、②事業の資材置場として活用中、③白岡宮代線橋梁工事の作業ヤードとする予定。遊具の整備は、本事業とは別に進める。



### 〈令和3年度特別会計予算〉

議案	結果	会計	歳入・歳出 / 対前年度比	主なもの
20	可決	国民健康保険	45億4022万8千円	歳入 県支出金、国民健康保険税、繰入金
			△1.6%	歳出 保険給付費、国民健康保険事業費納付金、保健事業費
21	可決	後期高齢者医療	7億436万1千円	歳入 後期高齢者医療保険料、繰入金
			0.3%	歳出 後期高齢者医療広域連合納付金、保健事業費、総務費
22	可決	介護保険	34億2269万円	歳入 保険料、支払基金交付金、国庫支出金、繰入金、県支出金
			5.3%	歳出 保険給付費、地域支援事業費
23	可決	白岡駅東部中央土地区画整理	1億6363万円	歳入 繰入金、国庫支出金
			△37.9%	歳出 事業費、総務費

**問** 仮換地指定率94%と使用収益開始率67%の開きはどのように考えるか。

**答** 仮換地指定は工事前の段階で実施し、使用収益の開始は周辺の街路全ての整備が完了した街区から行っているために差が生ずる。

**問** 3年度の保留地処分事業はないとのことだが、重要な財源として今後の見込みは。

**答** 3年度は街路整備が整わないことから売却可能な保留地はないが、整備の整ったところから順次売却を進める。

**問** 3年度の国庫補助金は、約3800万円となっているが、今後の見込みを伺う。

**答** 元年度の交付率は47.1%、2年度は23.9%なので、年々厳しい状況となっている。

**問** 土地区画整理地内の市有地は何箇所、面積はどの程度であるか。

**答** 地区内に点在する市有地は、16画地、全体面積で約4870㎡である。

**問** 残事業費約30億円となっているが、いつ頃までに事業を完了する考えか。

**答** 10年度を目標に事業を進める。

令和  
3年度

## 企業会計予算

議案  
第24号 ▶ 可決

### 水道事業

**問** 施設老朽化に伴う更新事業は石綿セメント管更新と高岩浄水場設備改良の2件のみか。

**答** 耐用年数を経過している施設のうち、3年度は石綿セメント管及び高岩浄水場設備の改良を予定している。

**問** 耐用年数を経過している管路はどのくらいあるのか。

**答** 耐用年数を経過している管路は、元年度末において60km、割合にして約25%である。

**問** 水質について、消毒副生成物の濃度が高い。有効塩素濃度の管理はどうしているのか。

**答** 自己水源の水質に応じ塩素消毒を行っており、塩素注入量が多くなると消毒副生成物が多くなる傾向にある。塩素注入量を抑えようと、有効塩素濃度を維持するため、夏季高温期に管末において停滞水を排水するなど良好な水質維持に努めている。

議案  
第25号 ▶ 可決

### 公共下水道事業

**問** 本事業は独立採算が原則だが、今後、どのように経営していくのか。

**答** 現在、下水道使用料をどうするか下水道事業審議会の中で検討している。まずは、汚水の処理単価に近づけ、処理単価部分の基準外繰入を無くしていくよう考えている。

**問** 汚水幹線工事は、篠津北東部に向かっているが、今後どの地区を整備する予定か。

**答** 残りの事業認可区域である白岡工業団地の整備に向け、工事を進めていく。

議案  
第26号 ▶ 可決

### 農業集落排水事業

**問** 農業集落排水の公共下水道への接続の際、現在の処理場はどうなるのか。

**答** 処理場は、汚水を汲み上げるポンプ施設とし、建物は、防災倉庫等公共用の施設として残す形となる。

### 〈令和3年度企業会計予算〉

議案	結果	事業名	区分	収入総額	支出総額
24	可決	水道事業	収益的	11億2488万2千円	10億2790万3千円
			資本的	4143万5千円	5億2183万1千円
25	可決	公共下水道事業	収益的	9億8376万6千円	9億5845万円
			資本的	7億1645万5千円	9億7578万6千円
26	可決	農業集落排水事業	収益的	8814万4千円	8795万1千円
			資本的	1995万4千円	3638万4千円

条

例

議案  
第1号

可決

### 犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等基本法の規定に基づき、犯罪被害者等を支援するための基本理念と施策の基本となる事項を定め、犯罪被害者等が必要とする施策を総合的に推進するため、本条例を可決しました。具体的には、犯罪被害者等への支援を行うための窓口の設置、見舞金の支給、安全の確保のための必要な措置、支援を適切に行うための人材育成の措置等が定められています。

**問** 犯罪行為について、対象となるものとならないものを分けた基準は何か。

**答** 国が定めた犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律の支援対象に基づき対象を定めたもの。

**問** 犯罪被害者支援についての啓発はどのように行っていくのか。

**答** 広報紙や公式ホームページ等によるほか、事業者のもとに出向いて説明するなど、機会をとらえて啓発をしていきたい。

議案  
第2号

可決

### 重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正

保険医療機関等で療養の給付等を受ける場合の被保険者の資格の確認について、電子資格確認が導入されることに伴い、一部を改正するものです。

**問** マイナンバーカードを未取得でも、被保険者証で確認できるのか。

**答** 従来どおり保険証で確認できる。

議案  
第3号

可決

### 介護保険条例の一部改正

第8期介護保険事業計画における総給付費の見込額に基づき、次期介護保険料を改正します。

**問** 値上げは新型コロナウイルス感染症による利用控えが影響しているのか。

**答** 第8期介護保険料については影響ない。

**問** 新型コロナウイルス感染症により収入減でサービス利用料が支払えない場合は。

**答** サービス利用料は、所得の状況に応じて軽減措置がある。

議案  
第4号

可決

### 指定居宅サービス等の基準等の一部改正

指定居宅サービス等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の改正を行うため、関係する条例を改正するものです。

**問** 高齢者の虐待の防止について規定されているが、それを担保する方法を考えているか。

**答** 担保する方法はこれから検討していく。

**問** 電磁的な記録とは、どういうものが想定されているか。

**答** 具体的にはパソコンで作成されたデータと解釈している。この規定は、介護事業者の業務負担軽減を目的とした取り扱いである。

議案  
第5号

可決

### 国民健康保険税条例の一部改正

地方税法及び地方税法施行令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

**問** 今回の改正に伴い国民健康保険税の税収の影響は。

**答** 給与所得者及び公的年金所得者への影響はない。今回の影響を受けるのは事業所得者等で、約740万円の税収減が見込まれる。

**問** 給与所得者は基本的に社会保険に加入しているが、そういう方も「給与所得者等の数」に含まれるのか。

**答** 給与所得者であっても、アルバイトなど社会保険の適用がなく、国民健康保険に加入している方を想定している。

議案  
第6号

可決

## 手数料条例の一部改正

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正等に伴い、手数料を新たに定めました。

**問** 2年度の歳入予定額と3年度の歳入予定額が同額であるが、今回の条例改正で、どの程度の申請を見積っているのか。

**答** 2件程度と考えている。今回の条例改正で減額する手数料があることから、これらを相殺したところ、同額となった。

議案  
第7号

可決

## 野牛・高岩土地区画整理事業特別会計条例の廃止

野牛・高岩土地区画整理事業特別会計について、清算金の交付が完了したことに伴い、その設置目的が達成されたことから、本条例を廃止します。

**問** 本特別会計の廃止について苦労した点は。

**答** 清算金の交付について、対応に苦慮していた。2年度に未交付の清算金を法務局に供託し、清算金の徴収などの歳入を残すのみとなったため、廃止することとした。

議案  
第9号

可決

## 白岡宮代線整備工事請負契約の変更契約の締結

白岡宮代線整備工事請負契約の変更契約を締結します。

**問** 野久喜落をボックスカルバートに改修することで、上流側の水路の流れが改善されるのか。

**答** P7橋脚の築造に伴う水路の改修である。最終形の整備となるため、上流については現在より流れが改善されると考えている。

議案  
第10号

可決

## 白岡宮代線の東北自動車道上橋桁架設工事の基本協定締結

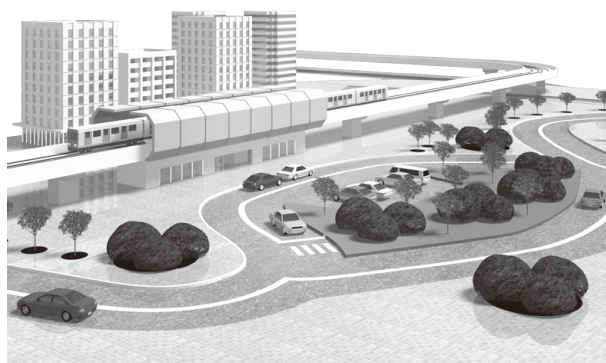
白岡宮代線の東北自動車道上における橋桁架設工事に関する基本協定を締結します。

**問** 協定金額約6億円となった妥当性の判断はあるのか。

**答** 市が工事費を積算し提示しており、事務費は東日本高速道路株式会社からの提示額としている。最終的には精算を行うこととなる。

**問** 通行止めに伴う広告費については、高速道路のみか。県道や市道については。

**答** 高速道路のみである。



令和  
2年度

補正予算

議案  
第8号

承認

## 専決処分の承認 [2年度一般会計補正予算(第10号)]

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、ワクチンの接種を実施することに伴い、緊急に補正予算を編成する必要が生じ、3年1月26日に専決処分された2年度一般会計補正予算(第10号)を承認しました。

### 令和2年度一般会計・特別会計補正予算

議案	結果	会計	補正前予算額	補正額	補正後予算額
8	承認	一般会計(第10号)	213億9652万4千円	3億4049万6千円	217億3702万円
13	可決	一般会計(第11号)	217億3702万円	6442万7千円	218億144万7千円
28	可決	一般会計(第12号)	218億144万7千円	4078万6千円	218億4223万3千円
14	可決	国民健康保険(第3号)	50億6608万5千円	△2948万8千円	50億3659万7千円
15	可決	後期高齢者医療(第2号)	7億307万5千円	△3463万5千円	6億6844万円
16	可決	介護保険(第4号)	35億6004万7千円	2530万2千円	35億8534万9千円
17	可決	野牛・高岩土地区画整理(第2号)	479万9千円	56万7千円	536万6千円
18	可決	白岡駅東部中央土地区画整理(第4号)	1億9187万5千円	4305万3千円	2億3492万8千円

## 《3月議会定例会の審議結果》

(○：賛成    ×：反対    -：採決なし)

議案番号	議席番号・議員名 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
		石渡 征浩	中村 匡志	野々口 眞由美	齋藤 信治	山崎 巨裕	関口 昌男	松本 栄一	中山 廣子	菱沼 あゆ美	渡辺 聡一郎	加藤 一生	中川 幸廣	細井 公	大島 勉	遠藤 誠	黒須 大一郎	石原 富子	江原 浩之※	
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
1	犯罪被害者等支援条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
2	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
3	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
4	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
5	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
6	手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
7	蓮田都市計画事業野牛・高岩土地地区画整理事業特別会計条例の廃止条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
8	専決処分の承認（令和2年度一般会計補正予算（第10号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
9	白岡宮代線整備工事（A2橋台工・P7基礎杭工・擁壁工）請負契約の変更契約締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
10	都市計画道路白岡宮代線の高速自動車国道東北縦貫自動車道弘前線上における橋桁架設工事に関する基本協定の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
11	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
13	令和2年度	一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
14		国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
15		後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
16		介護保険特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
17		蓮田都市計画事業野牛・高岩土地地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
18		蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
19	令和3年度	一般会計予算	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
20		国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
21		後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
22		介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
23		蓮田都市計画事業白岡駅東部中央土地地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
24		水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
25		公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
26		農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
27	教育委員会教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
28	令和2年度一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
29	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決	

※ 18番 江原浩之議員は議長のため、採決には加わっていません

# Q&A

## 一般質問

# 市政のそこが聞きたい!

3月議会定例会の一般質問は、17名の議員が48項目について行いました。

### ◆中村匡志 議員

- 新市長の公約①「駅前子どもステーション（仮称）」の開設による保護者の保育園送迎負担軽減について
- 新市長の公約⑩「おむつの無料配布」について
- 新市長の公約⑪「放課後子ども教室」の全小学校への配置について
- 新市長の公約⑫「全児童生徒の給食費無償化」について
- 新市長の公約⑬「転入者への一定期間住民税軽減」について
- 農地における犯罪とその対策について
- 新市長の増税方針の有無についてあらためて答弁を求める
- 新市長の公約⑬「新白岡の葬儀場建設中止」について（続き）

### ◆松本栄一 議員

- 小学5・6年の教科別担任制の2022年度導入について
- 防災行政無線の活用について

### ◆黒須大一郎 議員

- 地域消防力と白岡消防署篠津分署の統合再編について
- シティプロモーション戦略は順調に進んでいるのか
- 地元経済をどうするの
- マイナンバーカードの利活用の展望（構想）は
- 友好都市協定締結から半年、現在の状況と今後は

### ◆山崎巨裕 議員

- 市独自のPCR検査実施の可能性について
- 少人数学級の今後の見通しについて ○広報しらおかの配布体制について

### ◆野々口真由美 議員

- 高齢者の足として、普及しつつあるシニアカー利用者についての現状と今後について
- 街づくりと住民参画について ○児童虐待の現状と今後の取組について

### ◆中川幸廣 議員

- 産後ドゥーラの現状と今後について伺う
- インクルーシブ公園の開設を

### ◆大島 勉 議員

- 災害時の情報伝達について
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

### ◆遠藤 誠 議員

- 駅自由通路の掲示板について
- 教育委員会定例会における就学すべき学校の指定変更等について
- 教育委員会定例会における議会の状況報告について
- 教育委員会点検評価のうち委員会の傍聴について
- 休耕田に対する空き地の環境保全に関する条例の適用について

### ◆関口昌男 議員

- 国民健康保険制度の課題について
- コロナ禍における市民の生活防衛の制度について

### ◆菱沼あゆ美 議員

- 避難支援について ○多様な人が参画できるまちづくりについて
- 日常生活用具給付等事業の拡充について

### ◆斎藤信治 議員

- 「スマホ脳」への対策は ○気候変動（地球温暖化）への対応は

### ◆中山廣子 議員

- 子ども連れの方に親しまれる庁舎について
- 3歳児健康診査における視力検査について ○あくやみコーナー設置について

### ◆石原富子 議員

- コロナ対策について ○新規採用職員の採用と研修について

### ◆渡辺聡一郎 議員

- 新型コロナウイルスのワクチン接種と高齢者の支援について
- 企業誘致による財政基盤の確立と産業振興の取り組みについて

### ◆加藤一生 議員

- 市内の公園・広場の維持管理について
- 市庁舎内の新型コロナウイルス感染症予防対策の状況について

### ◆石渡征浩 議員

- 「参画と協働のまちづくりに向けて今後取り組むべきこと」について

### ◆細井 公 議員

- 市内商業者への経済支援策について

※一人につき2項目までを要約して掲載しています。 ※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



中村匡志 議員  
(創政会)

## 問 大野知事と藤井市長の公約実現力の違い

藤井市長の公約15項目を行程表と予算の裏付けの観点からチェックした結果、実現が期待できる公約はわずか3項目(2割)のみ。これに対し、大野知事は就任1年4か月で公約129項目中106項目(8割)を行程表通りに進めている。公約実現力の違いの原因は。

## 答 真に必要な事業の実現に向けて取り組む

今後、各事業を実現させるため、歳出削減、事務執行体制の見直し等の行財政改革に着手することで、財源の確保に取り組む。引き続き議論を重ね、議員や市民の皆様のご意見等を伺いながら、丁寧に、そして着実に事業の実現に向けて取り組んでいく。

## 問 昨年の農地犯罪の被害状況・検挙状況は

昨年は全国的に農地犯罪が相次ぎ、市内の事件も新聞やテレビのニュースで取り上げられた。市内の被害と検挙の状況は。市として原因をどのように分析し、どのような対策を講じるのか。ライトやカメラの設置も検討するのか。救済制度を構築する考えはあるか。

## 答 農業者の収入保険への加入を推進する

2年中の農作物や各種農業用施設の盗難被害件数は12件、うち1件が検挙されている。近隣市町や警察などの関係機関への相談を通じて、盗難対策を検討していく。農業者には、各自が盗難被害に備えるよう、収入保険を周知し加入を推進していく。



被害に遭った農地



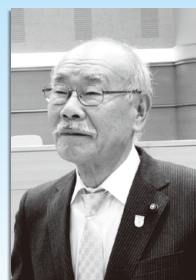
**問** 小学5・6年の  
教科担任制導入について

中教審が2022年度から理科、算数、英語の教科担任制を本格導入すると文科省に答申したが、当市の検討状況は。また現在の英語科でも専門の教員確保が難しいと聞かすが、中学校の免許を持つ退職教員の活用や市の教科指導補助員の任用を活用できないか。

**答** 小学校における  
教科担任制を進めていく

現在、各学校の工夫のもと、一部教科で専科指導を実施しているが、先行事例をもとに、今後さらに教科担任制について、研究を進めていく。

各教科で、専門的な指導を充実させていくことで、学力の向上及び学校の教育力の向上を図る。



松本栄一 議員  
(創政会)



防災行政無線

**問** 防災行政無線の  
活用について

防災行政無線は、デジタル化に移行して4年、市民への情報伝達に活用しているが、検証と改善は。「豪雨や強風時には良く聞こえない」との声が多いが、対策として戸別受信機が有効であり、県内では導入する市町がある。当市も導入予定と聞かすが、活用方法は。

**答** 戸別受信機を  
無償貸与していく

聞き取りにくい場合は、屋外拡声子局ごとの音量調整を行うとともに、スピーカーの向きの修正やスピーカーの増設などを行っている。また、戸別受信機350台を購入し、高齢者などで情報収集が困難な世帯に対し、無償貸与を予定している。

**問** 地元経済をどうするの

2020年3月の商工業者は、1247名で市内小規模事業者は、860名である。ピークは2003年で、市内商工業者は1389名、<sup>うち</sup>内小規模事業者は1111名であった。コロナ禍でますます疲弊する地元経済をどうするのか。地元経済への政策理念とそのための行動を市長に求める。

**答** 経済状況を注視し、  
有効策を検討したい

第3次となる地方創生臨時交付金を活用し、多様な経済支援策を実施していく。

新型コロナウイルス感染症の経済への影響は大きく、回復には時間を要すると思われるが、経済状況を注視し、市内経済に有効な支援を推進していきたい。



黒須大一郎 議員  
(白岡ビジョン)



白岡消防署篠津分署

**問** 地域消防力と篠津分署は  
どうなるの

4年4月に篠津分署が、廃止になる東部消防の計画だ。1976年建築の白岡消防署建替えまで待つべきだ。老朽化している第1、7分団小屋の建替計画は、進んでいるのか。改正道路交通法により消防団車両の運転には、準中型免許が必要である。免許取得の補助を。

**答** 署所の合理化を着実に  
進めていく

将来にわたり持続可能な消防体制の確立のため、埼玉東部消防組合消防力適正化計画で定められた署所の合理化を進めていく。また、老朽化した分団機械器具置場の近接地への移転や建替えに関する関係者との協議、準中型免許を取得しやすい方策を検討していく。



山崎巨裕 議員  
(日本共産党)

**問** 市独自のPCR検査実施の可能性は

集団感染の危険を伴う環境で働く人々は自身が感染源となる不安と緊張のなか仕事に従事している。PCR検査の実施は不可欠だが、現状では不十分である。市独自のPCR検査の実施とPCR検査能力の拡充やPCR検査の拡大を国や県に要望してほしいがいかか。

**答** 検査能力の拡充等を国等に要望する

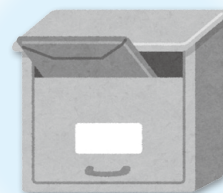
県ではクラスターの生じやすい病院、高齢者施設等で、検査対象者を拡大している。緊急事態宣言が発令中で、検査対象者は増加しており、検査能力面などから市独自のPCR検査は困難である。検査能力の拡充等は、機会をとらえて国や県に要望していく。

**問** 広報しらおか等の配布体制は

市の全世帯21,997世帯のうち2,455世帯、全体の1割強の世帯に「広報しらおか」などの配布物が届いていない。市民の税で賄われている配布物が、届く市民と届かない市民がいるのではあまりにも不公平である。配布物が全世帯に届くよう早急の改善を求む。

**答** 行政区長会議の機会を捉えよう

広報紙は、市の様々な情報をお届けする重要な手段と考えている。配布方法は、主に行政区に委任しており、地域住民の皆様の御協力によるものである。行政区長会議などの機会を捉え、全戸配布に御協力いただけるようお願いしていく。



野々口真由美 議員  
(TSUNAGU)

**問** 住民参画による街づくりのための条例を

葬儀場建設問題では、30年かけ創り上げた街の住環境を守ろうとする住民の努力が報われることはなかった。街づくりは、違法か違法でないかだけで決めていいのか。街づくりの明確なビジョンを示すためにも住民参画による街づくり条例の制定を。

**答** 街づくり条例の制定を検討していく

市は、法令を遵守する立場にある中で、住民の気持ちに寄り添えず事務執行の難しさを痛感した。街づくり条例の制定は検討するが、まずは住民の目線に立ち実現可能な計画となるよう都市の将来像を示す白岡市都市計画マスタープランの改定等を行っていく。

**問** 妊娠期からの支援で児童虐待防止を

孤立を防ぎ、妊娠期からの切れ目のない支援が児童虐待防止につながると考える。危惧されていたコロナ禍の状況で増加しているのか。さらに、学校におけるSOSの出し方に関する教育など命を守る観点からの支援策は。今後の取組について伺う。

**答** 学校など関係機関と連携し対応していく

児童虐待件数は、昨年度に比べ増加しており、コロナ禍に伴う生活困窮やストレス等が一因と推測される。今後も虐待が減らせるよう継続的な支援を図る。また、各教科の授業等を通して、子どもたちが不安や悩み、ストレスへの対処方法を取得できるよう努める。

児童虐待と思ったら



**問** 産後ドゥーラの現状と今後について

産後の子育てが「孤育て」にならない為にも産後ドゥーラが必要と思う。市内に産後ドゥーラを擁する事業所があるのか、また市内に産後ドゥーラがいるのか。更に産後ドゥーラを育成したり、産後ドゥーラの利用サービス事業を行う考えはないのか伺う。

**答** 他市の状況を調査研究し検討していく

市内には育児や家事支援を行う産後ドゥーラによる事業所がないため、産後ドゥーラの登録者は把握していない。産後ドゥーラのサービス事業については、既に実施している他市の状況を調査研究するとともに、妊産婦が利用しやすい他のサービスを含め検討する。



中川幸廣 議員  
(新風の会)

**問** インクルーシブ公園の造設について

障がいのある子どもも、障がいの無い子どもも、また子どもも大人も自由闊達に遊べる「インクルーシブ公園」を、宇都宮線を境に1カ所ずつ、合計2カ所を造設出来ないか。また新設ではなく既存の公園を改良しても良いと考えるのでぜひ検討すべきと考えるが。

**答** インクルーシブ公園を調査研究していく

都市公園については、ユニバーサルデザインを取り入れるなどバリアフリー化に努めている。インクルーシブ公園として整備するには、利用者の多様化に伴い、さまざまな課題を整理する必要があるため、事例や動向を注視し調査研究していく。



**問** 災害時の情報伝達の在り方を問う

昨今、想定外の大きな災害に見舞われることが多くなったと感じるが、市民のかたからはリアルタイムに情報を得ることができないという声があとを絶たない。補助金などを活用し、防災アプリなどを導入し改善することも必要と思うが、市ではどのように考えるか。

**答** 情報伝達手段の多様化を推進していく

あらゆる災害を想定した情報伝達手段を複数準備しておくことが必要であるため、緊急防災・減災事業債の活用も含めて、アプリの導入について検討していく。また、市民には、災害時に積極的に防災情報の収集を行えるよう、減災への取組を推進していく。



大島 勉 議員  
(創政会)

**問** 第3次臨時交付金の活用の方を問う

国において、今回3回目の新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金が決定したが、新型コロナウイルス感染症対策のみならず、多岐にわたり事業を展開する必要がある。市民の生活を救うため、市ではどのように活用していく考えか。

**答** 幅広い分野での活用を考えていく

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金第3次分を活用し、感染拡大防止対策はもとより、市民生活や地域経済、福祉、教育など幅広い分野での取組を実施していく。また、新たな生活様式に対応した取組を進めていくことにも意を用いていきたい。





遠藤 誠 議員  
(WAKABA)

**問** 白岡・新白岡駅の自由通路  
について

白岡駅の大きな掲示板は横4m縦1.2mもあり市と市関連団体のポスターでは見栄えがしない。かつて所有者が使うという方式に直したが、通路の空間をプロデュースし市民の福祉向上という観点から市民に役立つ情報を提供するべきと考えるがいかがか。

**答** 有用な情報が提供される  
よう努める

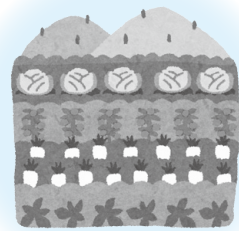
現在、駅の掲示板はイベント等の周知や健康増進に係るお知らせを掲示し、また、各団体が会員募集等に活用している。引き続き、市政情報をはじめ、市民活動や余暇の充実に寄与するような情報が提供されるよう努めるとともに、美観に配慮していく。

**問** 休耕田へ空き地の環境保  
全条例の適用を

篠津北東部の休耕田の防火、防犯は大きな問題である。1月に市のホームページに農地の適正な管理の記事があったが、ホームページが広報媒体として適切か疑問に思う。地権者に文書で空き地の環境保全条例の適用を進めるべきと考えるが、その適否と時期は。

**答** 農地の適正な管理を  
お願いしていく

不耕作農地について、農業委員会で現地調査を進めている。空き地の環境保全に関する条例では「助言又は指導」、「勧告」、「命令」、「緊急安全措置」ができる制度となっているが、まずは農地の地権者に対し、適正な管理についてお願いをしていく。



関口昌男 議員  
(日本共産党)

**問** 国民健康保険制度の課題

国において国民健康保険制度についての論議が始まっている。内容は均等割の一部削減を実施しようとするものである。これは、全国自治会や市長会などの運動の成果であるが、この際、市においても独自に均等割の削減を検討してはいかがか。

**答** 均等割削減について  
国に要望していく

均等割の削減については、公的保険制度のあり方を検討する中で、持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の課題として、国で議論されるべきものと考えている。今後も機会を捉え、全国市長会等を通じ、国に要望していく。

**問** コロナ禍における  
市民生活防衛制度は

コロナ禍の中で生活防衛のための制度として、生活保護や生活福祉貸付制度がある。この利用実態はどの様なものか。また、生活保護制度の運用について、「扶養照会」が障害になっていると国会でも論争になっている。市においても廃止を含む運用の改善をしては。

**答** 切れ目のない支援を  
継続する

新型コロナウイルス感染症拡大を原因とした離職等による生活保護申請は2件、総合支援資金の特例貸付が107件、延長が67件、緊急小口資金の特例貸付が147件の決定となった。また、扶養調査は自立を阻害することのないよう適切に対応していく。



**問** 障がい者の日常生活用具品目の拡大は

2点の日常生活用具給付品目拡大を問う。①夜盲症や視野狭窄を伴う網膜色素変性症などの人へ、支援になる暗所視支援眼鏡を加えては。②停電や災害時には、人工呼吸器使用者は生命の危機に直面する。発動発電機人工呼吸器外部バッテリーを加えては。

**答** ニーズを把握し最も適した支援に努める

今後も日常生活用具給付等事業の適正な支給決定に努めるとともに、暗所視支援眼鏡は国や県、近隣市町の状況等を注視していく。また、発動発電機や外部バッテリーは、日常生活用具給付と防災対策の両面から検討を加え、当事者が安心できる備えを行っていく。



菱沼あゆ美 議員  
(公明党)

**問** 避難を選択した人への支援を



災害時の避難支援を3点伺う。①避難所のたらい回し防止に、混雑状況をIT企業と連携し情報提供しては。②避難所利用が困難な障がい者や、ペット連れの人が車中避難できる駐車場の指定をしては。③避難所での、特に食物アレルギー疾患に対する配慮などの取組は。

**答** 避難支援の充実に向けて取り組んでいく

避難所混雑状況可視化については、運用状況を確認したうえで導入を検討していく。また、駐車場については、一時避難場所の選択肢の一つとして確保を検討していく。食物アレルギーについては対応食品の備蓄、配慮を要する内容について周知していく。

**問** 『スマホ脳』対策を

スマホにより脳の成長が阻害される。スマホが近くにあるだけで集中力が阻害され授業に集中できなくなる。乳幼児の保護者や学齢期の子どもたち・保護者・教員などに危険性を啓発していくべきではないか。

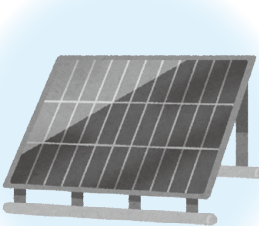
**答** 様々な機会を利用し周知啓発に努める

母親・両親学級の中では乳児期の愛着形成の大切さを、各乳幼児健診時には、親子のふれあいの大切さを周知啓発している。学校教育では、児童生徒及び保護者に対して、「白岡市子どものネット利用宣言」を活用しながら、健康面への配慮を含め啓発をしていく。



斎藤信治 議員  
(WAKABA)

**問** 地球温暖化(気候変動)への対応を



2050年までにカーボンニュートラルを実現することが求められている。RE100を実現できる環境整備、RE100を目指す企業の支援や、ソーラーシェアリングの推進などとともに、次期総合振興計画に方向性を明記し、地球温暖化に対応すべきではないか。

**答** 脱炭素社会に向けた施策を着実に進める

事業者等の環境負荷低減への取り組みに対する支援策について検討していきたい。

第2次白岡市環境基本計画に基づき再生可能エネルギー機器の導入や活用、再生可能エネルギーの調達に努め、脱炭素社会に向けた施策を着実に進めていきたい。



中山廣子 議員  
(公明党)

**問** おくやみコーナーなどの設置

家族や身近な方を亡くされた方や、その情報が必要な方が、いつでも手にできるように、遺族に寄り添った「おくやみハンドブック」を作成し、窓口を設置してはいかがか。そして煩雑な手続きをワンストップで担う「おくやみコーナー」を設置してはいかがか。

**答** おくやみハンドブックの作成を進める

「おくやみハンドブック」の作成を進め、作成後はパンフレットスタンド等に設置する。また、「おくやみコーナー」については、手続きが多岐にわたるため業務分担の整理や、人員配置、設置場所、システム改修など課題も多く現状では難しい状況である。

**問** 子ども連れの方に親しまれる庁舎づくり

市民から親しまれる庁舎づくりや利便性の向上を図る取り組みは大変に重要だと考える。子育てがしやすい白岡市を目指し、子どもと一緒に市役所に来庁された方が休息や窓口の待ち時間に子どもと共に利用することができる、キッズコーナーを設置してはいかがか。

**答** 早期の実現に向け検討する

キッズコーナーの設置については、子ども連れで市役所に来庁された方が手続等の待ち時間の際に、子どもが安全に楽しく利用できる場所として、また、親同士の交流の場として期待できる。市民の利便性の向上のため、早期実現に向け検討する。



石原富子 議員  
(TSUNAGU)

**問** コロナ対策について

市民は新しい生活様式を取り入れ、感染拡大を防いでいるが、市民への注意喚起や情報提供を更に工夫してもらいたい。また高齢者は重症化するリスクが高いことから、介護施設との連携・情報共有が重要である。間もなく始まるワクチン接種の準備と課題は何か。

**答** 感染拡大防止に努めていく

感染拡大防止のために様々な媒体や機会を捉えて市民に注意喚起し、また分かりやすい情報提供に努める。ワクチン接種については、ワクチン供給の見通しが不透明であり国のスケジュールが流動的であるが、確実に接種できる体制を構築していく。

**問** 新規採用職員の採用と研修は

新規採用職員が早期離職をしてしまうケースがあるとのこと。これまでの採用状況と、採用試験はどのようにしているのか。また、新しい取り組みとして、違う課の先輩がメンタル面で相談にのる、「メンター制度」を導入して、新人の定着を図ってはどうか。

**答** 「メンター制度」の構築を進めていく

新規採用職員は、社会人経験者を含め年齢層は幅広く、筆記、作文及び面接試験を経て採用となる。職場環境に不安を抱く新規採用職員にとって、相談しやすい環境を整備するため、「メンター制度」の構築を図り、職場環境に円滑に適應できる支援を行う。



**問** 企業・商業サービス誘致の  
の今後は

白岡の財政状況は大変厳しくなっており企業誘致による税収拡大が必要だ。土地開発には課題も多いが今後どのように具体化していくか。また工業用地造成による従来型の企業誘致だけでなく遊休不動産と新規事業者をマッチングさせる取り組みが必要ではないか。

**答** 企業の進出要望等の  
情報収集に努める

第6次総合振興計画にて、実現可能性の高い土地利用基本構想を策定し、企業誘致を推進したい。

新規事業者の誘致については、空き店舗等の調査及びデータ化に努め、埼玉県企業立地課等と連携し、企業の進出要望を収集し遊休不動産の活用に努めたい。



渡辺聡一郎 議員  
(新風の会)

**問** ワクチン接種の準備は  
進んでいるか

ワクチン接種のシミュレーションや訓練は行われているか。ワクチンの適切な取扱いや副反応への対応等様々な課題があるが、医師会や医療機関との連携・協議の状況は。また高齢者等移動が難しい方にはタクシー券を配布する等移動手段の確保も検討すべきでは。

**答** 接種体制を検討し、  
接種を進めていく

ワクチン接種について、国や県の情報が確認でき次第、医療機関等と連携協力しながら接種に必要な準備を進めていく。また、接種会場は個別接種医療機関が市内に複数設置される。保健センターでの集団接種と併せて、最寄りの会場が選択できると考えている。



**問** 市の新型コロナウイルス  
感染症対策は

新型コロナウイルス感染症が発生、流行して1年余りとなる。①市は、今日までどういう対策を講じてきたのか。②ワクチン接種等公共施設内の人の流れが、今後激しくなる。市は、どのような対策を打っていくのか。③市長が、市民に伝えておくことは何か。

**答** 感染拡大防止に全力で  
取り組んでいく

イベントの中止や延期、施設の休館のほか、防災無線やホームページなどを活用した感染拡大防止の呼び掛けを実施した。今後、ワクチン接種を安心して受けられる体制に取り組んでいくとともに、感染防止対策や手指消毒などを徹底していく。



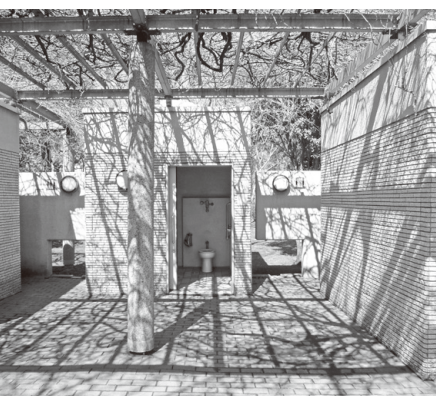
加藤一生 議員  
(新風の会)

**問** 市内の公園の維持管理  
状況はどうか

現コロナ禍の中の公園の維持管理状況について伺う。①ふれあいの森公園のトイレの漏水対策はどうなっているか。②総合運動公園多目的広場のトイレのある場所に近い方の出入り口が、雨降り後に水溜りとなり、道具搬入時に苦労した。現在はどうか。

**答** 公園の適正な維持管理に  
努める

ふれあいの森公園のトイレの漏水修繕は完了している。多目的広場の入口は、台風等の後にぬかるんだ状態になることがあるが、職員が現場を確認し、流入した土を撤去しており、道具の搬入は支障なく行うことができる。今後も、公園の適正な維持管理に努める。



ふれあいの森公園のトイレ



石渡征浩 議員  
(TSUNAGU)

**問** 市民参画の目的共有と自発的な参画を

市民参画を実効性あるものにするために、審議会等スタート時点で全委員に会議の目的や各委員の役割をレクチャーすべきでは。

また、市民の自発的な参画を促すために、市の課題や施策について幅広い市民とざっくばらんに話し合える機会を設けてはどうか。

**答** 参画を促す様々な方法に取り組む

十分なレクチャーを実施し、委員と事務局とが共通理解のもとに審議会等を運営していくことは、必須であると考えている。市民参画条例の手続のみにしぼられることなく市の課題や施策に興味を持っていただけるよう参画を促す方法に取り組みたい。

**問** 市内事業者への経済支援対策について

新型コロナウイルス感染症への対策は重要ではあるが、経済活動の維持も生活を支えるうえで重要である。緊急事態宣言によって今後の事業継続に苦慮している事業者も存在すると考えられるが、市として多様な事業者の事業継続のための支援の実施の予定はないか。

**答** 事業継続力の強化を支援していく

商工会と協働で「事業継続力強化支援計画」を策定し、2年12月に県から認定を受けた。

今後は、本計画に基づき市内事業者を対象に事業継続力強化計画の策定を支援することで、新型コロナウイルスに限らず、災害に対応できる事業者支援を行っていく。



細井 公 議員  
(白岡ビジョン)

**埼葛斎場組合予算**

埼葛斎場組合は、春日部市、蓮田市、杉戸町および当市で構成されています。3年度の予算総額は、4億1909万8千円で、前年度比1.1%の減です。

歳入の主なものは、負担金で全体の49.7%を占め、当市の負担金は2684万8千円です。

歳出の主なものは、総務費、事業費、公債費です。



**埼玉東部消防組合予算**

埼玉東部消防組合は、加須市、久喜市、幸手市、宮代町、杉戸町および当市で構成されています。3年度の予算総額は、61億6700万円で前年度比7.2%の減です。

歳入の主なものは、負担金で全体の97.9%を占めています。当市は6億4223万円で、負担金全体に占める割合は10.6%です。

歳出の主なものは、消防費です。



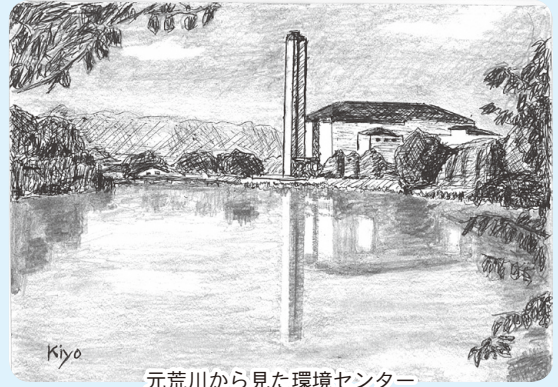


## 蓮田白岡衛生組合予算

3年度の予算総額は、17億8487万1千円で、前年度比0.8%の増です。

歳入の主なものは、両市が負担する分担金及び負担金で全体の69.5%を占め、当市の負担金は5億4389万6千円、蓮田市は6億1287万5千円です。使用料及び手数料が26.5%です。

歳出の主なものは、衛生費(ごみ・し尿の処理にかかる経費)で全体の69.8%を占め、総務費(事務的経費)が21.7%です。



元荒川から見た環境センター

## 議会日誌

### 2月

- 3日 全国議長会理事会及び評議員会
- 12日 議会運営委員会
- 18日 本会議(開会・議案説明)
- 22日 本会議(一般質問)
- 24日 本会議(一般質問)
- 25日 本会議(一般質問)

### 3月

- 1日 本会議(議案質疑)  
議会広報常任委員会
- 3日 産業建設常任委員会
- 4日 総務常任委員会
- 5日 文教厚生常任委員会

- 8日 産業建設常任委員会
- 9日 総務常任委員会
- 10日 文教厚生常任委員会
- 11日 (仮称)議会報告会等のプロジェクトチーム会議  
(仮称)委員会等での電子機器利用に関する規程を制定する委員会
- 16日 議会運営委員会  
本会議(議案採決・閉会)  
議会広報常任委員会
- 18日 埼玉東部消防組合議会定例会
- 25日 蓮田白岡衛生組合議会定例会  
4区議長会の監査及び役員会
- 26日 埼玉東部消防組合議会定例会  
議会広報常任委員会

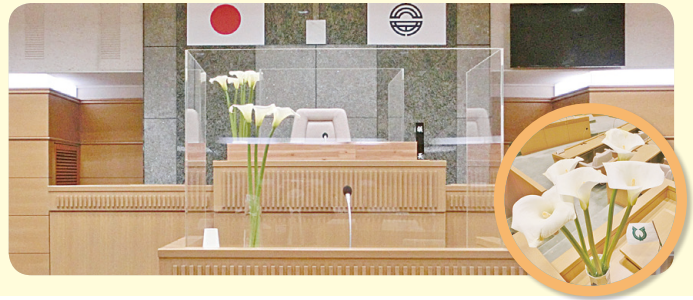
### 4月

- 6日 県議長会監事会
- 9日 蓮田白岡衛生組合議会臨時会
- 13日 議会広報常任委員会
- 14日 4区議長会の定期総会
- 20日 県議長会の定期総会
- 22日 議会全員協議会  
(仮称)議会報告会等のプロジェクトチーム会議
- 23日 産業建設常任委員会の所管事務調査
- 26日 (仮称)委員会等での電子機器利用に関する規程を制定する委員会
- 27日 関東議長会の定期総会
- 28日 総務常任委員会の所管事務調査

## 3月議会定例会傍聴者数

本会議 市内 44名 市外 1名 合計45名  
委員会 市内 37名 市外 0名 合計37名  
委員外議員26名を含む

## 君津市より頂いた花(カラー)を議場に据えました



## 次回の議会は 6月3日(木)開会予定です

## 編集後記

コロナ禍での3月議会、新年度予算案の質疑・討論・採決を行いました。また藤井市長のもとでの初の当初予算審議となりました。すべての案件が可決・成立しました。

4月は人事異動の時期でした。異動・帰任・定年の方々がおられます。皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。皆様のご活躍をご祈念申し上げます。(中川)



体調管理のうえ  
議会・委員会傍聴へ  
いらしてください  
(議場は市役所4階です)



## 議会広報常任委員会

委員長	齋藤 信治	委員	山崎 巨裕
副委員長	加藤 一生	委員	中山 廣子
委員	中村 匡志	委員	中川 幸廣
委員	野々口真由美		